

令和6年度

財政援助団体等監査報告書

合志市監査委員

合監第 112 号
令和7年2月13日

合 志 市 長 荒 木 義 行 様
合志市議会議長 後 藤 修 一 様
合志市教育長 中 島 栄 治 様

合志市監査委員 濱 名 厚 英

合志市監査委員 後 藤 祐 二

令和6年度財政援助団体等監査の結果報告の提出について

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、財政援助団体等監査を実施したの
で、その結果に関する報告を別紙のとおり提出します。

第1 監査の概要

1 監査の種別

地方自治法第199条第7項の規定による監査

2 監査の対象

(1) 負担金を交付した団体

合志市コンテンツ産業創出協議会

(2) 交付した負担金

負担金の名称	令和5年度 交付額	令和6年度 予算現額 (R6.9末現在)	所管課
合志市コンテンツ産業創出協議会負担金	7,000,000円	7,000,000円	生涯学習課

3 監査の期間

令和6年10月28日から令和7年2月6日まで

4 監査の範囲

市が負担金として財政的援助を与えているものに係る令和5年度及び令和6年度における出納その他の事務及び公の管理に係るその他の事務。

5 監査の方法

令和6年度財政援助団体等監査実施計画に基づき、上記監査対象団体及び所管課から必要な資料及び関係書類の提出を求め、帳簿突合、質問及びその他必要と認められた監査手続きにより実施した。

6 監査の重点項目

<援助団体>

- ア 負担金が交付目的に沿って適正かつ効率的に執行されているか。
- イ 負担金に係る会計経理及び財産管理は適切か。
- ウ 所管課の当該団体に対する指導監督が適切に行われているか。

7 監査の着眼点

<援助団体>

- ア 事業計画書、予算書及び決算諸表等と所管課へ提出した補助金の交付申請書、実績報告書は符合するか。
- イ 負担金交付申請書の提出及び負担金の請求、受領は適時に行われているか。
- ウ 事業は計画及び交付条件により実施され効果を挙げているか。また、負担金が補助対象事業以外に流用されていないか。
- エ 出納関係帳票の整備、記帳は適正か。また、領収書等の証拠書類の整備、保存は適切か。
- オ 負担金により取得した備品等の管理に問題はないか。
- カ 金庫管理、公印の管理等、会計処理上の責任体制は確立されているか。
- キ 負担金の効果検証が行われているか。また十分な成果が挙げられているか。
- ク 実績報告等は適切に行われているか。

<所管課>

- ア 負担金の決定は法令等に適合しているか。
- イ 負担金の交付目的及び負担金交付事業の内容は明確か。また、公益上の必要性は充分か。負担金に関する条件等の内容は明確か。
- ウ 負担金交付手続きが法令、条例、規則及び要綱等に準拠し、適切に行われているか。
- エ 負担金の額の算定、交付方法、時期、手続き等は適切か。
- オ 負担金の効果及び条件の履行確認は、実績報告書等によりなされているか。
- カ 負担金交付団体への指導監督は適切に行われているか。
- キ 負担金の交付目的や効果等から判断して、統合、廃止等の見直しをする必要のあるものはないか。

第2 負担金の概要

(1) 合志市コンテンツ産業創出協議会負担金

合志市は、生まれ育った地元での創業、就労支援の一助として、また、我が国の成長産業とされ海外から高く評価されているコンテンツ産業の誘致を主な目的として、平成27年度からクリエイター創業育成事業を進め、今年度で10年目を迎える。

合志市コンテンツ産業創出協議会は、合志市において新たな地域産業を育成すべく、成長産業の一つとして期待されるコンテンツ産業に着目し、市及び企業等の関係機関が密に連携して、メディアコンテンツを活用した事業活動の普及・促進や新規創業促進に向けた取組等の支援を通じて、地域産業の活性化ひいては持続可能な地域経済の基盤を構築することを目的としている。協議会では、その目的を達成するために、クリエイター人材の育成並びに創業支援、コンテンツ産業と地場産業の連携の促進、コンテンツ関連の企業誘致の促進等の事業を行っている。

合志市コンテンツ産業創出協議会負担金は、本市がこの協議会の運用に必要な経費の財源として支払う負担金である。

コンテンツ産業創出協議会関係の負担金等として本市がこれまで支出している累計額は次のとおりである。

合志市コンテンツ産業創出協議会関係支出金額累計 (H27~R6)

(単位：円)

支出年度	支出先	負担金名	執行額
平成27年度	委託業者	未来輝くコンテンツクリエイター創業育成事業支援業務(委託料)	8,996,400
平成28年度	くまもとメディアコンテンツコミッション協議会	くまもとメディアコンテンツコミッション協議会負担金	9,100,000
コンテンツ協議会関係支出累計A			18,096,400

支出年度	支出先	負担金名	執行額
平成29年度	合志市コンテンツ産業創出協議会	合志市コンテンツ産業創出協議会負担金	11,000,000
平成30年度	合志市コンテンツ産業創出協議会	合志市コンテンツ産業創出協議会負担金	11,000,000
平成31年度	合志市コンテンツ産業創出協議会	クリエイター創業育成塾および拠点整備事業負担金	17,000,000
令和2年度	合志市コンテンツ産業創出協議会	合志市コンテンツ産業創出協議会負担金	10,000,000
令和3年度	合志市コンテンツ産業創出協議会	合志市コンテンツ産業創出協議会負担金	10,000,000
令和4年度	合志市コンテンツ産業創出協議会	合志市コンテンツ産業創出協議会負担金	7,000,000
令和5年度	合志市コンテンツ産業創出協議会	合志市コンテンツ産業創出協議会負担金	7,000,000
令和6年度	合志市コンテンツ産業創出協議会	合志市コンテンツ産業創出協議会負担金	7,000,000

合志市コンテンツ産業創出協議会負担金累計B 80,000,000

合計 (A+B) 98,096,400

合志市コンテンツ産業創出協議会の令和5年度収支決算状況については、次のとおりである。

(単位:円)

前年度繰越額	収入合計	支出合計	収入差引額(翌年度繰越額)
533,986	16,004,140	15,799,881	204,259

収入の主なものは、事業収入 8,470,114 円と市負担金 7,000,000 円である。

支出の主なものは、事業費 15,317,272 円である。

第3 監査の結果

○負担金

監査の結果、負担金に係る出納その他の事務及び会計処理については、次のとおり改善や検討を要する事項が見受けられたので、必要な措置を講じられ今後の事務処理に万全を期されたい。

なお、事務処理において指導した軽易な事項については記述を省略した。

《合志市コンテンツ産業創出協議会負担金》

所管課においては、協議会の規約や支出費目について確認し、実情に合うよう整備されたい。また、負担金の原資が市民から納めていただいた税金と企業版ふるさと納税による寄附金であることから、適正な財務の執行を図る観点により、10年に及ぶ当該事業への負担金等の支出と、その効果についての検証と当該協議会の今後の運営について、早急に検討されたい。

合志市コンテンツ産業創出協議会においては、現在の本市の関わりとして負担金による財政的支援に加え、市の職員が事務局となり、援助団体である協議会の事業の実施を行っている状況であることから、負担金事業とする必要性にも疑義がある。市からの負担金に頼ることのない協議会の運営に向けて、令和3年度より他自治体とクリエイター育成塾を共同で開催され、毎年共同開催自治体を募集し、受講者数とともに拡大しているが、協議会の本来の目的である「地域産業の活性化、ひいては持続可能な地域経済の基盤を構築すること」から遠回りしているように思える。協議会の本来の目的を達成するために事業フレームを見直し、最小投資で最大効果の上がる適確な事業遂行をお願いしたい。